

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

025.00

2025 OCT. 第 269 号

学校長からのメッセージ

NHKの朝ドラ「あんぱん」が9月末に終わりました。半年の間、毎晩の楽しみとして観ていたので寂しさを覚えています。ストーリーはアンパンマンを世に送り出した"やなせたかし氏"と彼の妻が題材でした。アンパンマンは"世界最弱"のヒーローです。雨に濡れたり、顔が汚れただけで力を失い、ジャムおじさんに助けを求めます。でも、いざという時には自分の顔(あんぱん)を分け与え、人を救う。自分を傷つけてまでも人を助ける姿にはやなせ氏の人を思う気持ち、溢れんばかりの愛から生まれ出たものだと感じます。

やなせ氏が亡くなった時、マスコミの訃報で、信仰あついクリスチャンだったと伝える記事もありました。 アンパンマンはイエス・キリストをモデルにしたという説もあり、私は私たちのために十字架にかかってく ださったイエス様の姿と重なります。

「傷つかない正義なんてない」というやなせ氏の言葉も心に染みます。正しいことは時には相手を傷つけ、 自分をも傷つける、長く生きているとそういう場面も多くありました。

さて、生徒との"3つの約束"のひとつ、「自分を大切にする」を考えたとき、その"言葉"はアンパンマンの思いと正反対のように聞こえるかもしれません。ですが、ここには自分の心と身体を大切にする他に、自分の中に人に優しくできない部分を知ること、認めること、そんな自分を抱えて歩むことが自分を大切にすることだと思います。そうすることで、他者(周りの人)への思いやりを芽生えさせ、やがては"自分を大切にする"ことに巡り来ると思うのです。

私は美味しいスイーツを手に入れたとき、家族に内緒で独り占めする自分を「これでもクリスチャンか」と恥じています。これは卑近な例で恐縮ですが、「隣にいる人を大切にしよう、理解しよう」と思える心を持ちながらも踏み出せない自分。そんな自分を認め「そうだよな、でも・・・」と、小さな一歩を踏み出して積み重ねていくことで少しでもアンパンマンに近づけたらと思います。

(校長 鍛治田 千文)

とって食べなさい。これは私の体である。

(マタイによる福音書 26章26節)

学校法人 大阪 Y M C A Y M C A 学院高等学校

〒543-0073 大阪市天王寺区生玉寺町 I-3 TEL 06-6779-5690 FAX 06-6779-1831







「天の国は次のようにたとえられる。畑に宝が隠されている。見つけた人は、 そのまま隠しておき、喜びながら帰り、持ち物をすっかり売り払って、その 畑を買う。」 (マタイによる福音書 13 章 44 節 (新共同訳聖書)

最近、ショート動画しか見られなくなってしまいました。長編映画は、見終わるのに時間がかかるし、面倒くさくて。今の時代、コスパ・タイパ重視!…でも、ショート動画では、心動かされる瞬間はほとんど得られないんですよね。やっぱり長編映画を見終えたときの深い満足感にはかなわないんです。

今月の聖句は、イエスが語った例え話です。「ある人が畑の中で、こっそり隠された宝を見つけました。『これはすごい! でも、このまま持ち出すことはできない…』そこで彼は考えました。その宝を手に入れるためには、畑ごと買わなくてはなりません。でも畑の値段はとても高い。そこで彼は、自分の持ち物を全部売り払って、その畑を手に入れました。無一文になり、不安だらけ。でも彼は知っています。畑の中に、本当に価値ある宝が眠っていることを。」

イエスはこう話されました。――本当に大切なものを見つけた人は、リスクや不安を抱えて も、全力でそれを手に入れようとするのだ、と。

聖書はこう語ります。大事なものこそ、面倒くさい。コストもかかる。勉強、友達や家族との関係づくりも、すぐに結果は出ない。けれども、ちょっとずつ、できることを続けられれば、必ず「やってよかった」と思える時が来ます。

自分を大事にすること、相手のために手間をかけること、それらを面倒でもコツコツ続けること。その積み重ねが、目には見えないけれども確かな「宝」へとつながっていきます。その「宝」を探すように、日常生活の中で大切なものを、ゆっくり、時間をかけて見つけていきたいと思います。





「今月の聖句」担当 自己紹介 池田 優希(ゆき)

昨年度から YMCA 学院高等学校に勤務しています。 普段は八尾教会の牧師をしており、学校には水曜日に 来ています。

好きなことは、音楽。"体感するキリスト教"のスクーリングを担当していて、スクーリングは、生徒のみなさんと一緒に歌う楽しい時間です。

後期、多くの人がこの科目を選択してくれることを楽 しみにしています!

